

K-2 :スキルプログラム専門委員会

開催日時・会場 9月18日(金曜日) 15:30-17:00 会場E

プレアワード

RA協議会スキルプログラム専門委員会が提供する教育セッションです。着任直後のURAから、2～3年の活動経験があるURAまでを対象とします。

プレアワード業務は、多くのURAが携わる重要な業務の一つです。本セッションでは、当該業務の基礎知識を俯瞰的に解説するとともに、研究支援現場のURA活動実例を提供しながら、URAの真価を発揮するポイントに焦点を当てます。

新任URAの皆様には、外部資金獲得支援活動の基礎知識及びスキルを習得する機会を提供します。着任後2～3年のURAの皆様には、今までの支援活動を俯瞰的に見直し、新たな気づきを得て今後の支援業務を進化していくきっかけとなる場を提供します。

本セッションの講師を務めるのは、URAの黎明期から現在まで、大学の研究支援現場で活躍してきたURAです。現場ならではの積み重ねた豊富な経験による渾身の講義です。

<主な講義内容>

○ 競争的資金に関わる基礎知識

- ・ファンディングエイジェンシー、政策との関連性
- ・競争的資金の種類、規模、特性等
- ・資金種類別に求められるURAの申請支援における多様な役割

○ 申請に関するセルフマネジメント

- ・申請する前の準備: 公募関連調査と情報整理、タイムスケジュール、学内手続き確認等。学内研究シーズの把握、過去の採択情報調査等
- ・外部資金情報の発信: 対象者、タイミング等
- ・申請課題立案・構想支援
- ・申請書の作成支援: アドバイスのポイント、どのように伝えるのか等

セッション担当者



王 鴻香: 長崎大学 研究開発推進機構
主任URA

北京大学化学系卒。同大学院修了。理学博士。2014年4月にURAへ転身するまでの20年以上、日本の大学、研究所や企業で、新規無機吸着剤の合成等に携わりました。現在、外部資金獲得支援、研究力分析、異分野連携支援等幅広く活動中。

登壇者



寺本 時靖: 神戸大学 学術研究推進機構 学術研究推進室
シニアリサーチマネージャー

学位取得後ライフサイエンスの博士研究員を努めた後、2009年から金沢大学でURAとしてのキャリアをスタート。科研費の支援や若手研究者の支援、大学の研究戦略立案支援など幅広い業務を経験する。またURA組織化にも関与する。2014年に母校の神戸大学へ移籍。これまで大小200件以上の申請支援や企画、2つの大学の研究戦略に携わる。特にマネジメントと若手研究者支援、プロジェクト創生に興味を持っており、知識と経験を蓄積中。